

令和3年8月12日

報道資料

奈良県 地域デザイン推進局 奈良公園室
奈良公園管理係 池田・江島
電話:0742-27-8028(県庁内線 4301)

TOHO マーケティング株式会社
関西営業所 営業企画室 東宝宣伝グループ
担当:田代・下城
電話:06-6373-0104

映画「鹿の王 ユナと約束の旅」と「奈良公園」が シカの保護啓発ポスターでコラボ決定！！



2015年度本屋大賞、日本医療小説大賞をW受賞、シリーズ累計240万部を突破し、今なお絶大な人気を誇る上橋菜穂子のベストセラー巨編「鹿の王」。映像化不可能と言われた圧倒的スケールの物語に、日本アニメ界を支えてきたトップクリエイターたちが集結し映画化！『鹿の王 ユナと約束の旅』として、9月10日(金)、全国で公開します。

この度、本作でも描かれるシカ(飛鹿)の聖地とも言える奈良公園とのコラボレーションによるシカの保護啓発ポスターの作成が決定いたしました！

奈良の象徴でもあるシカは、神の使いとも言われ大切に保護され、地域の住民と共生してきました。

映画とのコラボポスターで啓発活動を行うことで、少しでも多くの方にシカとの接し方について考える機会を作り、人とシカが共生を続けていける環境作りに繋げていきたいという願いを込めたポスターとなっております！

ポスターは奈良公園周辺施設などでの掲出や、近鉄奈良駅にあるデジタルサイネージで放映されます。

本情報は、8月12日(木)本リリースの送付を以て解禁となります。

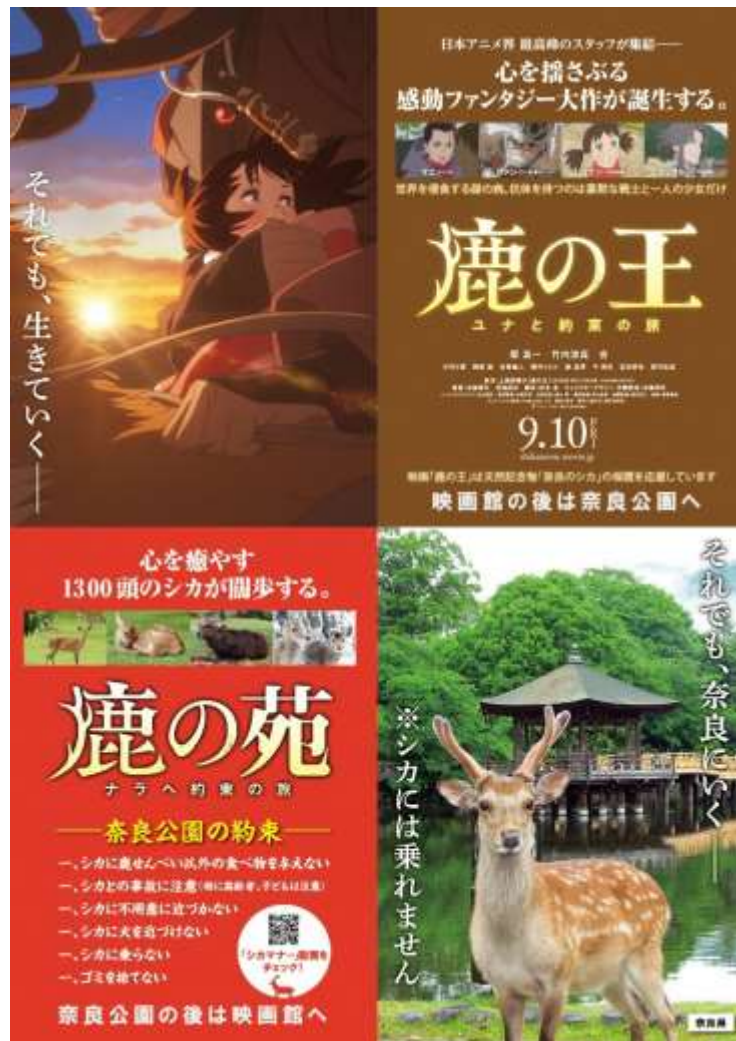
お取り上げのご協力、何卒よろしく願いいたします。

▼送付素材

本リリース/コラボポスター(画像素材)

画像を使用する際は下記コピーライトの表記をお願いいたします。

©2021「鹿の王」製作委員会



<イントロダクション>

2015年に本屋大賞を受賞するも、その圧倒的スケールの物語から長らく映像化不可能と言われきた「鹿の王」(角川文庫・角川つばさ文庫/KADOKAWA)が、日本アニメ界最高峰のスタッフにより映画化！

『君の名は。』『千と千尋の神隠し』『もののけ姫』の作画監督として活躍した異才アニメーター・安藤雅司監督が、映画史に名を刻むことになる感動巨編を誕生させた。

<ストーリー>

かつて東平瑠(ツオル)帝国から恐れられていた戦士団“独角”の頭ヴァン(堤真一)は戦いに敗れてすべてを失い、囚われの身となっていた。

ある日、山犬の襲撃を受けるも混乱に乗じて脱獄に成功するが、その最中、自分と同じように家族を亡くした少女ユナと出会い、共に過ごすことでヴァンは徐々に生きる目的を取り戻していく。

一方、謎の病<黒狼熱(ミツアル)>がツオル帝国で猛威を振るいつつある中、ツオルの支配下にあるアカファ王国では、ウィルスを体内に宿す山犬たちを利用して水面下で反乱が計画されていた。

抗体を持つことで陰謀に巻き込まれるヴァンとユナだったが、ついにはユナが山犬たちに連れ去れてしまう。

ヴァンはユナを追う途中で、ミツアルの治療法を探す天才医師ホツサル(竹内涼真)と、それを阻止したいアカファ王国によって送り込まれた跡追い狩人のサエ(杏)と出会い、彼らはそれぞれに思惑を抱えながら共にユナを助ける旅に出る。

果たしてヴァンはユナを助け出すことができるのか？

作品概要

『鹿の王 ユナと約束の旅』9月10日(金)公開

■声の出演: 堤真一 竹内涼真 杏

木村日翠 安原義人 桜井トオル 藤真秀 中 博史 玄田哲章 西村知道

■原作: 上橋菜穂子『鹿の王』(角川文庫・角川つばさ文庫/KADOKAWA 刊)

■監督: 安藤雅司 宮地昌幸

■脚本: 岸本卓

■キャラクターデザイン・作画監督: 安藤雅司

■コンセプトビジュアル: 品川宏樹

■美術監督: 大野広司

■色彩設計: 橋本賢

■撮影監督: 田中宏侍

■音響監督: 菊田浩巳

■音楽: 富貴晴美

■アニメーション制作: Production I.G

■コピーライト: ©2021「鹿の王」製作委員会

■公式 Twitter

https://twitter.com/shikanoou_movie

■公式サイト

<https://shikanoou-movie.jp/>

2021年 9月10日(金) 全国ロードショー!

【映画に関するお問い合わせ】

TOHO マーケティング(株) 関西営業所 営業企画室 東宝宣伝グループ

担当: 下城陸斗 (080-2118-1318)